

4/1(水)から使用料改正

# 斎場の火葬が市民も有料に

小出支所 斎場 ☎(53)1505

火葬需要の増大や施設の老朽化などにより、斎場の運営と維持管理にかかる経費が増加しています。そこで、4月から市民・寒川町民の火葬費用を有料化し、区域外の方の火葬費用についても改正を行います。斎場の安定した運営を継続するため、ご理解をお願いします。

( )内は市民・寒川町民以外の方の料金

区分	改正前(3/31(火)まで)	改正後(4/1(水)から)
12歳以上	0円(8万円)	1万円(9万円)
12歳未満	0円(5万円)	6000円(5万4000円)
死胎児	0円(5万円)	6000円(5万4000円)
改葬	0円(5万円)	6000円(5万4000円)
身体の一部	0円(2万5000円)	3000円(2万7000円)

葬祭費の支給

故人が①国民健康保険や②後期高齢者医療制度、③その他の健康保険に加入していた場合、申請することで葬儀を行った方に葬祭費が支給されます。

問合 保険年金課①(81)7155②(81)7157、③は各保険者連絡先へ



斎場の詳細

すごいぞ! vol.5  
**Made in ちがさき**  
産業観光課 ☎(81)7144

市内には世界に誇る製品や、最先端技術を生み出す企業が実は数多くあるのをご存じですか。企業の知られざる匠の技に迫ります。

モリタ宮田工業株式会社

ココがすごい  
業界トップシェアを誇る  
粉末消火器のパイオニア

茅ヶ崎で操業を開始してから62年を迎えるモリタ宮田工業株式会社は、日本で初めて粉末消火器を開発した業界トップシェアを誇る企業です。消火器・消火設備の主要部品は国内生産にこだわり、私たちの暮らしを、「もしもの時」から守り続けています。

学校や商業施設でお馴染みの赤い消火器をはじめ、安全な食品原料の「お酢」を主成分とした、身体と環境に優しい家庭用消火器の「キッチンアイ」、スプリンクラー設備と同等以上の性能を持つ消火設備などが、茅ヶ崎から全国へ届けられています。

近年は消火剤のリサイクルにも取り組み、防災と環境の両面から社会を支援。まちのいたるところで、Made in ちがさきの技術が息づいています。



下田工場長  
「不要となった消火器も回収しています。ご家庭に使用期限の切れた消火器がありましたら、ぜひ茅ヶ崎工場にご相談ください。」



住宅用消火器「キッチンアイ」

社会実験をとおして見えてきた

# 戸別収集の影響や効果

検証結果から  
**戸別収集のここがいい**

- ごみの減量化・資源化  
排出者責任が明確になることで分別意識が高まり、ごみの減量化・資源化を促進できる
- ごみ出し負担の軽減  
高齢者や障がい者、子育て世代などの負担を軽減できる
- ステーションの諸問題の解消  
ステーションの清掃など維持管理の負担を軽減できる

こんな課題も

- 戸別収集の実施費用や負担
- プライバシーや防犯面の心配 他

QRコード: 検証結果

2025年から市内一部地域で、戸別収集の実験事業を実施しています。現在実施しているエリアで確認できた戸別収集による影響や効果を他地域でも確認するため、4月から対象エリアを追加します。

資源循環課 ☎(81)7178

4月から対象エリアを追加

目的 戸別収集を実施した場合の3者(自治会など・個人・市)における影響や効果などを把握するため

検証項目 戸別収集のメリットとデメリット

実施期間 4/1(水)~2027年3/31(水)

対象品目 燃やせるごみ



戸別収集の社会実験

追加エリア

新栄町・東海岸北三丁目・元町

燃やせるごみの分け方・出し方

これまで通り	変更あり
■ごみの分け方	■ごみを出す場所…各戸(棟)の敷地内の道路際の収集しやすい場所に出してください
■ごみの出し方	■ごみの収集時間…効率的な収集コースを再度設計するため、変更する場合があります
■ごみの収集頻度・曜日	
■ごみを出す時間	



# 福祉タクシー利用券の交付

障がい福祉課 ☎(81)7159

期間 ①3/25(水)~4/8(水)※土・日曜日を除く ②4/9(木)から

場所 ①市役所分庁舎2階南東エレベーター前②市役所障がい福祉課

対象 市内在住で身体障害者手帳(下肢・体幹・視覚・内部障がい)の個別等級1~2級をお持ちの方。知能指数35以下、または療育手帳(A1・A2)をお持ちの方

ほか 身体障害者手帳または療育手帳を持参。郵送での申請も可。支所・出張所で受け取りも可(受取日の1週間前までに障がい福祉課に予約)。

施設入所者・自動車燃料費助成の受給者は対象外

# 「ちがさき備えるフェア」で備蓄をチェック

防災対策課 ☎(81)7127

東日本大震災から3月11日で15年。発災時は必要な物が手に入りにくい、この機会に防災の備えを見直してみませんか。

市内協力店舗で「ちがさき備えるフェア」を開催。各店舗で防災グッズの販売や防災関連の資料配布、パネル展示などを行います。

期間 3/4(水)~15(日) 場所 市内協力店舗(市HP参照)



協力店舗など



3月は自殺対策強化月間

# 一人で悩まず相談を

保健予防課 ☎(38)3315

市では自殺防止に向けたさまざまな取り組みを行っています。

こころとくらしの相談会

「不安や気分の落ち込みが続く」「どこに話したらいいかわからない」などの相談に、精神科医、精神保健福祉士他の専門相談員が応じます。

日時 3/19(木)14時~16時 場所 保健所 対象 市内・寒川町に在住・在勤・在学の方7組(先着) 申込 3/17(火)まで

精神保健福祉普及啓発講演会(オンデマンド配信)

若者の生きづらさに心を寄せて~依存症支援の現場から伝えたいこと~  
処方薬や市販薬を必要量以上に摂取するオーバードーズや、当事者との関わり方を身近な問題として考えてみませんか。講演会は動画配信で視聴できます。

配信期間 9/18(金)まで

講師 松本俊彦先生(国立精神・神経医療研究センター 精神科医師)

申込 9/17(木)まで



申し込み